

# 八雲町CS連協だより

第5号  
発行日:令和3年10月18日  
発行元:八雲町コミュニティ・  
スクール推進グループ

八雲町教育委員会では、平成30年度から町内すべての小学校、中学校に「小中一貫型コミュニティ・スクール」を導入しました。  
私たち八雲町コミュニティ・スクール連絡協議会では、町内の各家庭、地域の皆さんへ、八雲町におけるコミュニティ・スクールの取組をご紹介します。「八雲町CS連協だより」を作成しています。



▲八雲町CSについて  
(八雲町HP)



## コミュニティ・スクールしーえす(通称:CS)

コミュニティ・スクールとは、**保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会**制度を導入した学校のこと。**学校や保護者・地域の皆さんが共に知恵を出し合い、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていくと同時に、地域コミュニティの活性化**にもつながる取組です。



## 令和3年度 第1回 八雲町コミュニティ・スクール連絡協議会



### を開催しました

日 時:令和3年6月22日(火)18時30分～19時30分  
場 所:八雲町公民館  
出席者:各中学校区CS委員長、事務局校校長  
教育委員会教育長、各関係課長、CS推進グループ



内 容:【説明】令和3年度コミュニティ・スクール連絡協議会実施計画  
【報告】各中学校区コミュニティ・スクールの令和2年度事業報告  
【協議・交流】各中学校区コミュニティ・スクールの課題解決に向けて  
【協議】今年度の協議会活動について

出席された  
方からの意見



地域の方を交えた「熟議(熟慮と議論)」の重要性を感じる。熟議を行ったことで、地域の方から「こんなことをしたい!」という声が出てきた。

私の地域はCSの導入から5年が経つ。さらに発展させるべく、会議の内容にも工夫を持たせ、地域と学校がさらに両輪となって活動していきたい。

地域の「目指す子ども像(中学校卒業時の目指す子ども像)」について、具体的にしていける必要があると考え、地域と学校で話し合う場を設けた。

～CS推進グループより～

最近の各中学校区コミュニティ・スクールの取組を見ていると、「地域の声を反映しながら地域に学ぶ」というカラーが出てきたように感じます。今後も学校が抱える課題や悩みに対し、地域のみなさんの知恵や人脈をお借りしながら、地域の子どもたちを育んでいくことができるよう、コミュニティ・スクールの仕組みを活用していきたいですね。





学校運営協議会って  
どんなことをしているの？

# 八雲中学校区 学校運営協議会レポート

保護者や地域住民、学校教職員などから構成されている「学校運営協議会」。

そこでは実際にどんなことが行われているのでしょうか。

今回は、八雲中学校区(八雲中学校・八雲小学校・浜松小学校)の学校運営協議会に参加させていただきました。その模様を一部ご紹介します！

## 令和3年度第1回学校運営協議会

7月1日(木)18時30分~20時(八雲中学校にて)



1. 委員委嘱状の交付(委員14名) 2. 会則の確認 3. 役員選出

4. 協議

- ①学校運営協議会の推進予定
- ②今年度の取組内容確認
- ③各校経営方針の説明

5. その他 各校の実情交流

ここで委員同士の意見交流が行われました。

6月に千葉県八街市で発生した、通学路にトラックが突っ込み5人の児童が死傷した事故を受け、大規模校である八雲小中学校、交通量の多い国道5号線も近い浜松小学校では、**登下校時の交通事故が心配だという共通課題**が挙がりました。



学校運営協議会で  
できることはないか？

地域の道路で危ないところは、学校の教職員よりも、長年住んでいる地域のみなさんの方がずっと詳しい！ぜひ情報を持ち寄ってほしい！

毎日町内を走っている郵便局のドライバーさんは、町の道路を知り尽くしたスペシャリスト。危険な道路をご存知なのではないか。



地域の郵便局と連携し、町内道路の危険箇所を再度洗い出し、**通学路の危険箇所マップづくり**にご協力いただきました。(完成したマップは、学校への配布と、公共施設での掲示を行っています。)

## 令和3年度第2回学校運営協議会

8月20日(金)13時~15時(浜松小学校にて)



1. 授業参観(浜松小学校全学年)

2. 参観後の懇談

長く子どもたちの成長を見守ってきた委員からは、「児童の成長が感じられた」という声と共に、児童ひとりひとりに合わせたきめ細やかな指導を行っている先生方を労う声が聞かれました。

3. 協議

①旗の波作戦について

今年も地域の皆さんの協力を得ながら実施することを確認。詳細について打ち合わせました。  
→その後、緊急事態宣言の延長により、残念ながら今年度の取組は中止となりました。

②各校における行事の実施状況について

コロナ禍にありながらも、各校では**子どもたちのため、地域との関わりを考慮しながら各種行事を計画**されていることが分かりました。

③各委員会の状況について

生徒指導委員会が実施する「スマホ・ゲームの制限設定」については、「子どもたちに**正しい使い方**を指導することが大切」「電子機器が心身の成長にどのような影響を与えるかを親が学ぶ機会を作るべきでは」といった意見が出ました。

4. その他意見交流





# Report



町内で実施された、地域と学校が協働した活動について、その一部をご紹介します。ご協力いただいた地域の皆さん、ありがとうございました！

「誰かのために作りたい」という気持ち  
が、料理をおいしくする秘訣ですよ！



**手芸部・夏休みの調理実習（八雲中学校）**  
町内で働く調理師さんをはじめとした地域の方が、夏休み中の手芸部が行う調理実習で指導をしてくださいました。



**川探検学習（野田生中学校）**  
野田生川流域の生態系に詳しい地域の方を講師に招き、川探検学習を行いました。

裸足で川の水を感じながら探検！  
川に生息している虫などの生物を採取し、観察しました。川の中を歩くという、今ではなかなかできない体験をすることができました。

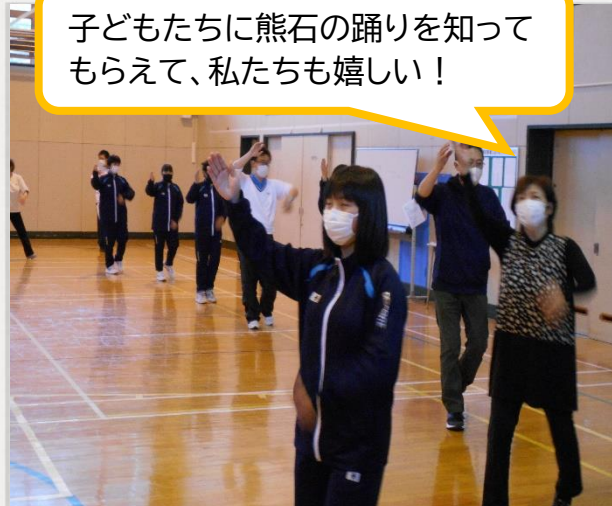


メニュー決め、作り方の下調べ、材料の調達は部員みんなで分担。地域のみなさんは準備段階からフォローしてくれて、当日はとってもおいしい料理ができました！



**陶芸体験（落部中学校）**  
八雲陶芸サークルさんに教えてもらいながら、特別支援学級の生徒たちが、手びねりでペン立て、お皿づくりに挑戦しました。

子どもたちに熊石の踊りを知ってもらえて、私たちも嬉しい！



**「ふるさと熊石」踊りの学習（熊石中学校）**  
熊石レディースネットワークの皆さんから、熊石に伝わる伝統の踊り「ふるさと熊石」を小中9年間の学びの中で教わっています。



手に伝わる粘土の感触が新鮮！  
何度もこねて、形をつくって…  
絵付けをしたら窯に入れて焼きます。  
出来上がりが楽しみですね♪

「熊石の子どもたちに、【ふるさと熊石】の踊りを改めて知ってほしい！」という地域の声から実現しました。





# 注目! 小中一貫教育全国サミットで

## 落部小学校が実践発表を行います!



第16回  
小中一貫教育全国  
サミット in 北広島  
【デジタル開催】

大会テーマ  
大志をいだき 心豊かに たくましく生きる 子どもの育成  
～9年間の学びをつなぎ、「生きる力」を育む～

令和3年11月12日(金) 午前9時45分から配信スタート  
●全体会の様子LIVE配信します。ぜひLIVEでご覧ください。  
●中広開催 令和3年10月15日(金)  
●中広開催 無料

毎年開催されている小中一貫教育全国サミット、今年は北海道が舞台です!


中でも「社会に開かれた教育課程」の分科会においては、八雲町から落部小学校が「小中一貫教育とコミュニティ・スクールで地域の未来を創る学校づくり」というテーマで、全国に向けて実践発表を行います。


当初は北広島市での現地開催が予定されていましたが、コロナ禍における新しい生活様式の中でのサミットとして、Webを活用したオンラインでの開催(デジタル開催)となりました。

八雲町にいながらお手持ちのデバイスで視聴することができますので、ぜひご覧ください。

次号のCS 連協だより(令和4年3月発行予定)でも、実践発表の様子をレポートします!



第16回 小中一貫教育全国サミット in 北広島【デジタル開催】		
配信期間	令和3年11月12日(金)午前9時45分から12月12日(日)まで Web で全国配信	
内容	授業公開(北広島市各中学校区)	市内3つの中学校区から、各小中学校の授業の様子が配信されます。
	全体会・共同宣言	北広島市が実施している、学校と地域が連携した活動の紹介や基調講演などが配信されます。
	分科会 	全国の先進的な小中一貫教育の取組の実践交流を図るため、様々なテーマに基づいた5つの分科会が配信されます。落部小学校(本庄伯幸校長)は、東京都品川区立豊葉の杜学園、北海道北広島市立緑が丘小学校と共に実践発表を行い、助言者である京都産業大学の西川信廣教授とのパネルディスカッションも行います。
	▲落部小学校の実践発表はこちら	

北広島市教育委員会 

視聴申込用 Web ページ(申込期限11月9日まで)

<https://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/kyoiku/detail/00137665.html>

## 編集後記



町内でいち早くコミュニティ・スクールを導入した落部地域。

その取組が全国サミットで発表されるなんて素晴らしいですね。配信を楽しみにしています。がんばれ落部小学校!!

## バックナンバー

「八雲町CS連協だより」のバックナンバーは、八雲町ホームページからご覧いただけます。

八雲町 CS連協だより 



【発行元】八雲町コミュニティ・スクール推進グループ(公民館内)  
〒049-3112 八雲町末広町154番地 ☎0137-63-3131